



平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 スズキ株式会社
コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 鈴木 修

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 豊田 泰輔

TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	607,335	7.5	25,574	20.0	28,767	6.0	18,731	23.6
23年3月期第1四半期	656,283	13.7	31,948	365.6	30,610	143.5	15,156	608.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 25,862百万円 (%) 23年3月期第1四半期 20,603百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第1四半期	33.39	30.68
23年3月期第1四半期	27.15	24.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,243,765	1,128,453	44.2
23年3月期	2,224,344	1,106,999	43.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 991,208百万円 23年3月期 969,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期		6.00		7.00	13.00
24年3月期					
24年3月期(予想)		6.00		7.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1,200,000	9.0	40,000	41.9	50,000	33.3	30,000	1.4	53.48
通期	2,610,000	0.1	110,000	2.9	125,000	2.0	50,000	10.7	89.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	561,047,304 株	23年3月期	561,047,304 株
----------	---------------	--------	---------------

期末自己株式数

24年3月期1Q	81,873 株	23年3月期	81,657 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	560,965,543 株	23年3月期1Q	558,228,738 株
----------	---------------	----------	---------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、[添付資料]4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は平成23年8月3日(水)に当社ホームページ(<http://www.suzuki.co.jp/>)に掲載しています。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
連結売上高の内訳	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

・当期の経営成績

当第1四半期連結会計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、アジアを中心とした景気拡大などにより世界経済は緩やかな回復を見せているものの、依然として欧米では高い失業率が続くなど、引き続き厳しい状況にあります。国内においては、東日本大震災の影響が懸念されましたが、サプライチェーンの立て直しが進み生産活動が回復することに伴い上向きの動きもみられるようになりました。

このような状況下、当第1四半期連結会計期間は、東日本大震災の影響により国内での売上高が減少したことに加え、円高による為替換算の影響もあり、連結売上高は6,073億円と前年同期に比べ490億円(7.5%)の減少となりました。連結利益の面でも、売上減少や為替影響などによる減益要因を、諸経費削減や原価低減等による増益要因で吸収出来ず、営業利益は256億円と前年同期に比べ63億円(20.0%)の減少、経常利益は288億円と前年同期に比べ18億円(6.0%)の減少となりました。四半期純利益は187億円と前年同期に比べ35億円(23.6%)の増加となりました。

<セグメント別の業績>

(二輪車)

欧州での売上高は減少したものの、北米、アジアでの売上増加により、二輪車事業の売上高は754億円と前年同期に比べ56億円(8.0%)の増加となりました。営業利益については、売上増加や固定費削減等により、前年同期に比べ21億円改善し、3億円の黒字となりました。

(四輪車)

国内売上高は、東日本大震災による生産への影響に加え、前年がエコカー購入補助金制度により販売台数が拡大していたこともあり、前年同期を下回りました。海外売上高は、円高による為替換算の影響もあり、アジア、北米、欧州など前年同期を下回りました。その結果、四輪車事業の売上高は5,173億円と前年同期に比べ565億円(9.8%)の減少となりました。営業利益についても233億円と前年同期に比べ87億円(27.5%)の減少となりました。

(特機等)

特機等事業の売上高は、欧州、アジア、北米を中心に増加し、146億円と前年同期に比べ19億円(14.8%)の増加となりました。営業利益についても、20億円と前年同期に比べ3億円(19.4%)の増加となりました。

<所在地別の業績>

(日本)

売上高は、東日本大震災による生産・販売への影響や、四輪車が昨年のエコカー補助金で販売が拡大していたことなど国内売上が減少したことで、3,420億円と前年同期に比べ572億円(14.3%)の減少となりました。営業利益は、売上減少や為替影響などによる減益要因を、諸経費削減や原価低減等による増益要因で吸収出来ず、109億円と前年同期に比べ49億円(31.0%)の減少となりました。

(欧州)

売上高は835億円と前年同期に比べ29億円(3.4%)の減少となり、営業利益についても、売上減少の影響などにより19億円と前年同期に比べ21億円(53.0%)の減少となりました。

(北米)

二輪車の販売増加により、売上高は319億円と前年同期に比べ58億円(22.2%)の増加となりました。営業利益についても、前年同期に比べて15億円改善し、5億円の黒字となりました。

(アジア)

二輪車、四輪車ともに販売台数は増加しましたが、円高による為替換算の影響により、売上高は2,264億円と前年同期に比べ71億円(3.0%)の減少となりました。営業利益については、119億円と前年同期に比べ4億円(3.4%)の増加となりました。

(その他の地域)

大洋州、アフリカなどでの四輪車の販売増加により、売上高は202億円と前年同期に比べ7億円(3.7%)の増加となりましたが、営業利益については、6億円と前年同期に比べ4億円(40.6%)の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は2兆2,438億円(前期末比194億円増)、また、負債の部は1兆1,153億円(前期末比20億円減)、純資産の部は1兆1,285億円(前期末比215億円増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは583億円の増加(前年同期は1,328億円の資金増加)となり、投資活動では有形固定資産の取得など213億円の資金を使用(前年同期は476億円の資金減少)しました結果、フリー・キャッシュ・フローは370億円のプラス(前年同期は852億円の資金増加)となりました。財務活動では借入金の返済などにより101億円の資金が減少(前年同期は198億円の資金減少)しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は6,624億円となり、前期末に比べ305億円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年6月23日公表値から変更ありません。当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取り組み、連結業績予想以上を達成すべく事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想…第2四半期累計)

売上高	1兆2,000億円	(前年同期比 9.0%減)
営業利益	400億円	(前年同期比 41.9%減)
経常利益	500億円	(前年同期比 33.3%減)
当期純利益	300億円	(前年同期比 1.4%減)
為替レート	1米ドル= 80円、1ユーロ=110円	

(連結業績予想…通期)

売上高	2兆6,100億円	(前期比 0.1%増)
営業利益	1,100億円	(前期比 2.9%増)
経常利益	1,250億円	(前期比 2.0%増)
当期純利益	500億円	(前期比 10.7%増)
為替レート	1米ドル= 80円、1ユーロ=110円	

※連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	261,264	190,444
受取手形及び売掛金	204,603	209,425
有価証券	484,110	579,884
商品及び製品	163,083	152,098
仕掛品	22,078	17,109
原材料及び貯蔵品	46,725	51,989
その他	194,728	206,314
貸倒引当金	3,707	3,450
流動資産合計	1,372,885	1,403,816
固定資産		
有形固定資産	523,724	521,900
無形固定資産	4,781	4,255
投資その他の資産		
投資有価証券	182,914	192,067
その他	140,995	122,693
貸倒引当金	862	868
投資損失引当金	95	99
投資その他の資産合計	322,952	313,793
固定資産合計	851,458	839,949
資産合計	2,224,344	2,243,765
負債の部		
流動負債		
買掛金	267,209	271,824
短期借入金	238,274	240,561
未払法人税等	11,064	14,268
製品保証引当金	65,836	65,948
その他	223,337	222,532
流動負債合計	805,723	815,135
固定負債		
新株予約権付社債	149,975	149,975
長期借入金	96,333	85,746
退職給付引当金	37,122	36,361
その他の引当金	7,905	7,756
その他	20,285	20,336
固定負債合計	311,621	300,177
負債合計	1,117,345	1,115,312

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,014	138,014
資本剰余金	144,364	144,364
利益剰余金	788,263	803,067
自己株式	78	78
株主資本合計	1,070,564	1,085,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,717	31,973
繰延ヘッジ損益	614	17
為替換算調整勘定	126,089	126,115
その他の包括利益累計額合計	100,986	94,160
少数株主持分	137,422	137,245
純資産合計	1,106,999	1,128,453
負債純資産合計	2,224,344	2,243,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	656,283	607,335
売上原価	500,169	462,958
売上総利益	156,113	144,377
販売費及び一般管理費	124,164	118,802
営業利益	31,948	25,574
営業外収益		
受取利息	3,011	3,377
受取配当金	1,111	1,995
持分法による投資利益	272	233
その他	3,075	2,374
営業外収益合計	7,471	7,980
営業外費用		
支払利息	1,345	1,189
有価証券評価損	5,291	1,615
その他	2,172	1,984
営業外費用合計	8,809	4,788
経常利益	30,610	28,767
特別利益		
固定資産売却益	137	295
投資有価証券売却益	364	8,306
特別利益合計	502	8,601
特別損失		
固定資産売却損	85	152
投資有価証券売却損	2	-
特別損失合計	87	152
税金等調整前四半期純利益	31,024	37,216
法人税等	11,319	13,854
少数株主損益調整前四半期純利益	19,705	23,361
少数株主利益	4,549	4,630
四半期純利益	15,156	18,731

四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,705	23,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,717	6,358
繰延ヘッジ損益	4,500	596
為替換算調整勘定	38,314	5,595
持分法適用会社に対する持分相当額	223	1,141
その他の包括利益合計	40,308	2,500
四半期包括利益	20,603	25,862
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,117	25,557
少数株主に係る四半期包括利益	5,485	304

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	31,024	37,216
減価償却費	30,526	24,985
受取利息及び受取配当金	4,122	5,372
支払利息	1,345	1,189
持分法による投資損益(は益)	272	233
投資有価証券売却損益(は益)	362	8,306
売上債権の増減額(は増加)	15,904	5,698
たな卸資産の増減額(は増加)	4,388	9,047
仕入債務の増減額(は減少)	14,264	6,318
未払費用の増減額(は減少)	1,493	4,785
その他	52,945	587
小計	138,356	63,344
利息及び配当金の受取額	3,836	5,449
利息の支払額	971	907
法人税等の支払額	8,460	9,596
営業活動によるキャッシュ・フロー	132,761	58,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	5,953	931
定期預金の払戻による収入	7,482	10
有価証券の取得による支出	104,490	13,650
有価証券の売却による収入	105,239	16,614
有形固定資産の取得による支出	38,600	31,484
有形固定資産の売却による収入	705	923
無形固定資産の取得による支出	1,521	1,116
投資有価証券の取得による支出	12,859	240
投資有価証券の売却による収入	362	8,306
その他	2,078	274
投資活動によるキャッシュ・フロー	47,557	21,294
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	20,100	2,066
長期借入れによる収入	8,283	8,000
長期借入金の返済による支出	10,546	11,999
株式の発行による収入	6,423	-
配当金の支払額	3,902	3,928
少数株主への配当金の支払額	12	10
その他	18	51
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,836	10,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,300	3,540
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	52,067	30,479
現金及び現金同等物の期首残高	583,456	631,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	635,524	662,402

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	二輪車	四輪車	特機等	計
売上高				
外部顧客への売上高	69,818	573,781	12,682	656,283
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	69,818	573,781	12,682	656,283
セグメント利益又は損失(△) (注)1	△1,783	32,040	1,692	31,948

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	二輪車	四輪車	特機等	計
売上高				
外部顧客への売上高	75,419	517,356	14,559	607,335
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	75,419	517,356	14,559	607,335
セグメント利益 (注)1	332	23,221	2,020	25,574

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書における営業利益です。

2 各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品及びサービス
二輪車	二輪車、バギー
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特機等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、報告セグメントを「二輪車」「四輪車」「特機等」「金融」の4区分としていましたが、当第1四半期連結累計期間より、当社グループの事業内容及び経営環境に関してより適切な情報を把握するため、製品及びサービスの特性に合わせ、「二輪車」「四輪車」「特機等」の3区分に変更しています。

この結果、前第1四半期連結累計期間は、従来の方法に比較して、売上高については「四輪車」において2,147百万円、「特機等」において24百万円、「金融」において12,217百万円減少し、「調整額」において14,389百万円増加しています。また、セグメント利益又は損失については、「四輪車」において10百万円、「調整額」において664百万円増加し、「金融」において675百万円減少しています。

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	アジア	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	301,700	83,575	25,340	226,171	19,495	656,283	—	656,283
(2)所在地間の内部売上高 又は振替高	97,514	2,856	802	7,280	—	108,453	(108,453)	—
計	399,214	86,431	26,142	233,451	19,495	764,736	(108,453)	656,283
営業利益 又は営業損失(△)	15,811	3,978	△959	11,527	1,022	31,381	567	31,948

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	アジア	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	250,315	82,896	31,668	222,228	20,226	607,335	—	607,335
(2)所在地間の内部売上高 又は振替高	91,662	638	277	4,142	—	96,721	(96,721)	—
計	341,977	83,534	31,946	226,371	20,226	704,056	(96,721)	607,335
営業利益	10,912	1,868	522	11,915	607	25,826	(251)	25,574

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 欧州 …… ハンガリー、英国、ドイツ
- (2) 北米 …… 米国、カナダ
- (3) アジア …… インド、インドネシア、パキスタン
- (4) その他の地域 …… オーストラリア、コロンビア

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

【連結売上高の内訳】

(単位：数量 千台未満切捨て、金額 百万円未満切捨て)

		前第1四半期 連結累計期間 (22. 4. 1~22. 6. 30)		当第1四半期 連結累計期間 (23. 4. 1~23. 6. 30)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
二 輪 車	国内	19	6,325	20	6,069	0	△ 256
	海外	308	63,492	357	69,350	48	5,857
	欧州	28	19,509	19	14,513	△ 8	△ 4,995
	北米	4	5,117	20	14,818	16	9,700
	アジア	254	27,922	295	29,400	40	1,477
	その他	21	10,941	21	10,617	0	△ 323
	計	328	69,818	377	75,419	49	5,601
四 輪 車	国内	184	227,741	141	191,286	△ 43	△ 36,455
	海外	425	346,040	420	326,069	△ 4	△ 19,970
	欧州	62	78,032	58	77,732	△ 3	△ 300
	北米	8	18,263	7	14,983	△ 0	△ 3,280
	アジア	319	208,898	328	201,277	8	△ 7,621
	その他	34	40,845	26	32,077	△ 8	△ 8,768
	計	610	573,781	562	517,356	△ 47	△ 56,425
特 機 等	国内	—	4,496	—	4,258	—	△ 237
	海外	—	8,186	—	10,300	—	2,114
	欧州	—	2,599	—	3,698	—	1,098
	北米	—	3,078	—	3,244	—	166
	アジア	—	1,116	—	1,928	—	811
	その他	—	1,392	—	1,428	—	36
	計	—	12,682	—	14,559	—	1,876
合 計	国内		238,564		201,615		△ 36,949
	海外		417,718		405,720		△ 11,998
	欧州		100,141		95,944		△ 4,197
	北米		26,459		33,046		6,586
	アジア		237,938		232,606		△ 5,331
	その他		53,179		44,123		△ 9,055
	計		656,283		607,335		△ 48,947